

# まちかど・ズーム IN!

## いつまでもお元気で

### 安藤シケさんに敬老祝金贈呈



2月18日に満100歳の誕生日を迎えられた安藤シケさん（堂場前）宅に川井市長がお伺いして敬老祝金100万円を贈り、長寿を祝福しました。

安藤さんは明治36年、福島県桑折町で誕生され、白石に嫁がれました。

読書好きで、新聞はすべて目を通されている安藤さん。子育てやお孫さんの世話が一段落された75歳の時から俳句を始められ、このほど、新聞に投句された句などをつづった俳句集を満100歳の記念として、長男の正一さんが発行されました。

## あそびの「名人」に教わったよ!

### 第二幼稚園で「昔あそびの会」

1月17日、第二幼稚園であやとりやコマ、お手玉など、昔ながらのあそびに親しむ「昔あそびの会」が開かれました。



「あそびの名人」となって園児たちにいろんなあそびを教えてくれたのは、ボランティアみなみの会の皆さんです。

園児たちは思い思いに各コーナーを回り、おじいさんやおばあさんを中心とした輪に加わって、楽しく遊んでいました。

## 愛称は「シリウス」です

### 生ごみ資源化事業所試運転



福岡長袋に整備中の、自治体としては日本で初めての生ごみ資源化事業所で、4月からの本稼働を前に、2月14日、試運転が開始されました。

生ごみを発酵処理したバイオガスをエネルギーに、電力と温水として再利用するこの施設。白石二小の4年生が名付け親で「シリウス」という愛称が付けられることになりました。

この日は、北保育園の園児など、約250人の市民が見学を訪れ、自ら持ち寄った生ごみを受入口に投入してみるなど、施設の概要をじかに感じとっていました。

## 山の子どもたちっていいね!

### 分校スキー大会

2月6日、白石スキー場で、福岡小の八宮・不忘・長峰分校と深谷小三住分校の児童47名が参加して、第22回南蔵王山麓分校スキー大会が開催されました。



朝まで降っていた雪も止み、大会が始まる頃には日差しも差し込めて、天気・雪質とも絶好のコンディションとなりました。

応援に駆けつけた大勢の父母たちの見守る中、児童たちは、日頃の練習の成果を十分に発揮して、鮮やかなシュプールを描いていました。

## 頭は使えばボケません!

### ボケないためのいきいき教室開催

2月14日、西益岡会館で「ボケないためのいきいき教室」が開催されました。



この教室は、昨年9月から月1回のペースで開催している市の事業で、健康体操やはがき絵作成講習などを通じて脳の働きを活性化させ、痴呆を予防することを目的としています。今月は、阿部淳先生をお迎えして相撲ゲームを楽しみました。

市では、今後も老人会や自治会単位で、この教室を開催していきます。

☎健康推進課 ☎22-1362

## 大勢の小中学生も参加

### 第41回新春囲碁・将棋大会



中央公民館で1月19日、市内の囲碁・将棋愛好家63名が参加して、新春囲碁将棋大会が開催されました。

大会は、実力に応じた段級別形式。学校週五日制による趣味の輪の広がりや、人気囲碁漫画などの影響で小中学生が23名も参加しました。

優勝者は次の方々です。（敬称略）

●**囲碁の部** A組／小室源光、B組／伊藤トヨ子、C組／谷津健太、D組／高橋純一

●**将棋の部** A組／村上満久、B組／小野賢、C組／岩松正隆